

令和元年10月9日
原子燃料工業（株）
熊取事業所

令和元年度施設定期検査について

本年度の施設定期検査は、「維持管理に不可欠な活動のために性能を維持している設備」に加え、工事使用（新規規制基準対応工事の中で核燃料物質を移動する行為等）及び核燃料物質等を取り扱う可能性がある設備を検査対象とする。

検査実施項目を以下に示す。

① 全ての施設（故障設備除く。）を検査対象とする項目

自動火災報知設備の警報作動検査

負圧警報装置の警報作動検査

非常用電源設備の作動検査

気体廃棄設備の処理能力検査

液体廃棄設備の処理能力検査

γ線エリアモニタの警報作動検査

排気・リサイクル空気用ダストモニタの警報作動検査

第1種管理区域の負圧確認検査※1

濾過装置の性能確認検査

送排風機の起動停止インターロックの作動検査

※1 建物の健全性確認に関する検査も行う。

② 施設の状況により一部の施設を検査対象とする項目

放射性液体廃棄物の廃棄施設の液面高検知警報装置の警報作動検査

過加熱防止機構の作動検査

搬送設備の停電時保持能力検査

設備内風速・負圧の確認検査

以上